

**無料**

ご自由にお持ちください。

2013年のセンター試験は…

センター試験  
いろはBOOK

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

1月19日・20日



まだまだ先だよ、お母さん。

大学入試

センター試験も  
親子で二人三脚!

親と子で  
学ぶ  
センター  
試験

本当に…??



アルス工房 / イエジューク

## 【目次】

P3

### ガイダンス

### 「センター試験ってどんなもの」

P8

### センター国語攻略法

P15

### センター英語攻略法

P22

### センター数学攻略法



Q&A  
で知る

## 「センター試験って どんなもの？」



現役高校生



先生

**Q** センター試験ってボクも受けなきゃいけないんですよね？

**A** うむ。毎年**1月中旬くらいに実施されるセンター試験**は、テレビや新聞などのニュースでよく報道されておるな。今や大学に入るにはセンター試験は避けて通れない関門じゃ。ところで君は志望大学が決まっておるか？

**Q** はい、一応…。目標としては、旧帝大っていわゆる国公立大の法学部に行ければいいなって思っています。

**A** 難関大だな。**旧帝大とは、「北海道大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、大阪大学、九州大学」の7大学**のことじゃが、そうでなくともどうあれ国公立大志望であればセンター試験は受けなければならないな。

**Q** あ、でも、センター試験を受けなくてもいい私立大もいかなって思ってた…。

**A** 甘い！ 私立大が第一志望でもセンター試験を受けなければならない可能性は大いにあるぞ。

**Q** どういうことですか？





**A** センター試験というのは、国公立大の「一次試験」という役割があるから、国公立大志望の人は当然受ける必要がある。しかし、現在**約8割もの私立大もセンター試験の点数を利用して受験**できるようになっておる。

**Q** そういえば先輩が、センター試験を受けて滑り止めの私立大に出願して合格してました。じゃあいずれにせよ**大学受験生はセンター試験を受ける**んですね。

**A** **今や高校卒業生の約二人に一人**がセンター試験を受けておる。50万人以上の受験者数じゃ。

**Q** 高校卒業生の二人に一人がセンター試験を受けるんですか！ところでセンター試験ってどんな試験なんですか？


**A** まず大きな特徴は、「**全問マークシート方式**」ということじゃ。

**Q** 全問マークですか。試験科目がたくさんあって大変って聞きました。

**A** その通り！試験科目は外国語・国語・数学・理科・社会(地理歴史・公民)じゃ。志望大学が指定する科目は必ず受験せねばならんぞ。

**Q** 受ける大学によって必要な科目が違うんですか？

**A** そうじゃ。ただし、国公立大は**5(6)教科7科目**程度を課している場合が多く、センター利用の私立大の場合には3教科などを課している大学が多い。

**Q** 僕は法学部志望で文系なのですがいくつ受けた  


らしいんでしょう？


**A** だいたい文系は社会を2教科(地理歴史と公民)を受ける必要があるので**文系は6教科7科目型が多く、理系は逆に5教科7科目型が多い**。

**Q** センター試験だけで**7科目**も！国公立大は二次試験もあるんですね。国公立大の受験って大変ですね。

**A** 弱音を吐くでない。全国の受験生はそのために頑張ってる勉強しているのだぞ。ちなみに**国公立大の競争率は約5倍**じゃ！

**Q** 5倍！科目の少ない私立大にしようかな…。

**A** 私立大を甘く見てはいかん！科目数が少ない分、高い得点が必要なうえに上位大だと競争率も高い。ただし、**私立大はいろいろなパターンでのセンター試験の利用法がある**からしっかり確認しておくように。

**Q** はーい。ところで国公立大は二次試験もありますよね。センターと二次との違いは？

**A** 大まかに言うと**センターはマークシート方式、二次は大学独自で作成した記述式**の試験じゃ。

**Q** 友達が「二次対策の勉強をしておけばセンターの勉強も兼ねるから、二次の勉強だけをすれば大丈夫」って言ってたんですけど本当ですか？

**A** それは甘い。センターと二次の比率が1:4の東大ですら、合格率はセンターの得点率と見事に比例関係なのじゃ。

**Q** 東大といえば日本の大学の最高峰、それでもセンター試験は大切なんですか？

**A** そうじゃ。東大の合格にはセンター試験で90%以上の得点が必要じゃが、**センターでの得点率が5%下がるごとに合格者は半減**していくのじゃ。

**Q** ええっ、センターで5%下がるごとに合格者が半分になるんですか！？



**A** さらに恐ろしいことに**80%を切ると、足切りになるか、ほぼ不合格**になる。

**Q** で、でも、東大は二次の割合がセンターの4倍もあるんだから、逆転できますよね？

**A** たしかに、東大はセンターの得点を約10分の1に圧縮している。センターで5%（素点で45点）の差をつけられても、二次重視の東大では、二次試験でわずか1%強（得点にして約5点）の差を逆転すればいいだけじゃ。

**Q** センター45点分がわずか5点差に縮められるんですか？じゃあやっぱり二次で逆転を狙ったほうがお得じゃないですか。

**A** 甘い！ たしかに5点なんて現代文の小問1つの差に過ぎん。しかし、配点の大きいはずの二次試験で、わずか5点差を逆転できない人が圧倒的なのじゃ。ちなみに、2011年の**東大文I**の入試では、**センターで90%取った人の合格率は約60%**。それに対して**87.5%取った人の合格率は約30%**。たった**2.5%差で合**

**格率は倍も違うのじゃ！**

**Q** ええーっ！！ センターの得点がたった2.5%差で合格率が半分になるんですか。2.5%って言ったら、現代文の中の漢字1個くらいですよ。

**A** その通り。**漢字1個をおろそかにするものは漢字1個に泣く**のじゃ。二次の配点の高い東大ですらこうじゃ、ましてや**一般の国公立大ではとにかくセンター試験で高得点を狙うべき**なのがあったかな。

**Q** はい、わかりました。センター試験ってホントに大切なんですね。



**A** そのとおり！ みんなが思っている以上にセンター試験は大切じゃ。センター試験が終わったあと、**自己採点に基づいて志望大学の判定をする**んじゃが、A判定やB判定が取れるように頑張るんじゃな。**足切り**にあうこともあるからのう。ちなみに2011年では、国公立大学のうち22大学34学部が二段階選抜を実施し、3428人が足切りされておる。無念じゃろうて。

**Q** 足切り……されないように頑張ります。センター試験をなめるべからず、ですね。ところで、センター試験対策っていつ頃からどれくらいやればいいんでしょうか？

**A** うむ。それについては、アルス工房の誇る3人のプロフェッショナルがいるので、彼らにそれぞれ聞いてみるがよい。

**Q** はい、わかりました！





# センター国語 攻略法



## ★まず、国語という科目についての 間違った先入観をなくそう！

今回の号では、大学受験生が春から夏までにセンター国語対策として何をどうすればいいのかについてお知らせしたいと思います。

ただ、具体的な国語の勉強法の前に、声を大にして言いたいのは、「**国語は勉強すれば必ず伸びる科目である！**」ということです。

受験生の中には、国語、特に現代文は勉強してもしなくても成績は変わらないと思っている人がいますが、それはもう時代遅れの考え方、過去の遺物です。

センター試験は客観的かつ合理的に実力を判定する試験であり、現代文の読解問題の解答の根拠はすべて本文中にあります。

つまり、**正しい読解法をマスターし、解法のルールにのっとってセンター現代文を読み解いていけば、必ず満点が取れる**のです。

事実僕の教え子たちは、予備校やDVDで授業を受け、過去問や模試で演習を積むことで現代文の得点力をアップさせ、国語を武器にして第一志望大学の合格を掴み取っています。

まず最初に言いたいことはひとつだけです。



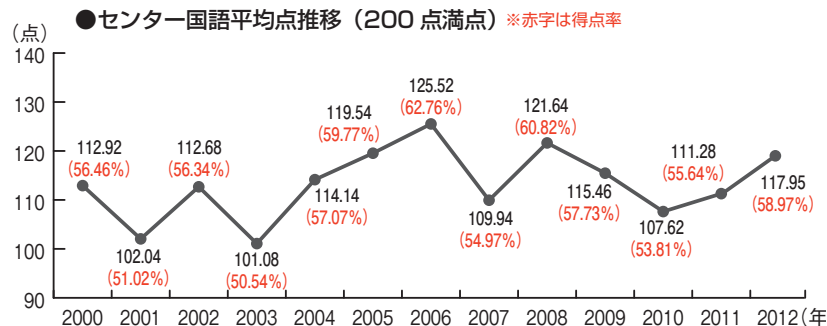
ポイント！

**国語は勉強すれば必ず伸びる科目である！**

## ★センター国語は難しいのか？

センター国語は現代文2題（評論と小説）と古文と漢文を1題ずつ、計4題を80分で解く試験です。各分野50点で、合計200点満点。

ここで、2000年以降のセンター国語の平均点推移のグラフを見てみましょう。



これを見るとわかるように、**得点率 55% (110点 / 200点) 前後がセンター国語の平均点の目安**になっています。これは普通の受験生にとっては結構難しく感じるレベルです。

特に、**上位の国公立大や私立大でセンター利用している大学に合格するためには、約 80% (160点) 以上の**

**得点が必要です。**

この80%の得点率というのが意外にくせ者で、平均点からわずかに25%程度上にすぎないのですが、平均点55%の試験で**80%以上の得点を出すためには、上位5%程度**に入っていないとだめなのではないのです。



**ポイント!**

**80%以上の得点を取れるのは、上位5%、つまり20人に1人の狭き門!**

## ★古文・漢文が難しい!

センター国語は大きく分けて現代文分野と古典分野とに分かれています。最近の傾向として、現代文と古典の難易度にはかなり差があります。

### ●センター国語分野別平均点

	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	平均点
評論	33.7点	34.1点	36.5点	29.1点	31.9点	33.7点	32.2点	33.0点
小説	32.9点	31.2点	33.5点	33.7点	34.4点	32.3点	34.2点	33.2点
古文	21.6点	23.6点	28.7点	26.6点	20.1点	22.8点	24.6点	24.0点
漢文	37.3点	21.1点	22.9点	26.1点	21.2点	22.5点	27.0点	25.4点
合計	125.5点	110.0点	121.6点	115.5点	107.6点	111.3点	118.0点	115.6点

2006年以降の新課程では、評論と小説をあわせた「現代文」の平均得点率が約**66%**なのに対して、**古文と漢文をあわせた「古典」のほうは約49%**しかありません。

多くの受験生が、センター古文・漢文で手こずっているのがわかります。しかし、**上位大学合格者ほど、この古文・漢文を攻略し、高得点を取っています。**ここで差をつけられるかどうか勝負なのです。

その意味で、夏までに古典分野をいかに攻略するかがセンター国語を突破するための大前提となります。



**ポイント!**

**夏までに古文・漢文を制覇するのがセンター国語攻略の鍵!**

## ★センター現代文の特徴は?

センター現代文は「評論」と「小説」が1題ずつ出題されますが、二つの分野で求められるものは対照的です。「評論」は「抽象的な文章の読解」、一方「小説」は「登場人物の心情読解」が主に求められます。

しかし、こうした違いはあるものの、センター試験における客観性という柱は貫かれていて、**評論も小説もどちらも本文中に解答の根拠がある**という点では同じ読解法で対処できます。きちんとした正しい勉強を積み上げることで高得点が取れるのです。



平均的な解答時間は、評論 25 分、小説 20 分、計 45 分ですが、ここで問題なのが、制限時間内で解ききるための読解速度です。

評論は毎年 3000～5000 字程度、小説は 4000～5000 字程度であり、選択肢も含めるとそれぞれ 6000～8000 字程度、合計で 12000～15000 字程度を読まなければなりません。

**日本人の平均的な読解速度は分速 400～600 字**といわれていますが、このペースだと読むだけで 30 分前後かかることになり、「解く」のにまわす時間がぜんぜん足りなくなります。

センター現代文全体で 45 分以内に解かなければならないので、**本文読解には最低でも分速 800～1000 字程度の読解スピードが必要**になります（ちなみに難関大合格には分速 1500～2000 字の速度が必要とされています）。

これだと本文を読むのに約 10 分、解くのに約 35 分（小問一問あたり約 3 分）と、理想に近い数字になり、十分見直しもできます。

速度の基準としては、評論の場合 1 P に 1000 字程度の文字数なので、それを 1 分～1 分半以内に読みきり、理解できるかどうかというのが一つの基準になります。

抽象的で難解な評論を読むのが苦手な生徒は、なるべく多くの文章に触れて、読解速度を上げておくことが大切になります。また、小説読解に関しても、主観的な読み方ではなく、客観的な読解法を早く確立することで得点を安定させることが大切です。



ポイント!

**センター現代文は速読速解と客観的な読解ができるかどうか命!**

## ★古典分野の勉強の仕方は？

先ほど難しいといった古典分野ですが、「古文」で問われるのは「**文法・単語・読解**」という古文の三本柱を中心としたものです。

古文が苦手という人は、まず確実に得点できる「文法」と「単語」をきっちりとマスターしてください。これはやりさえすれば確実に得点できる分野です。

こうした基礎が確立されたあとは、古文読解に入っていきますが、**夏までの目標としては「文法」と「単語」を確実にマスター**することです。

古文読解に関しては夏からスタートさせて秋にかけて本格的に勉強していくというペースがオススメです。

次に「**漢文**」ですが、漢文は古文に比べると攻略しやすい分野です。まず、「**漢字**」と「**句法（句形）**」のマスターです。センター漢文は同じ句法（句形）が何度も繰り返し出題されるのが特徴で、たとえば「反語」や「使役」などは何度も出ています。

また、漢字に関しても、漢文独特の読みや意味をもつ漢字を中心に勉強していけば、かなりの得点が取れるようになります。

こうした基礎がマスターできたら古文と同様、解釈に入って

いきますが、古文よりも平均点が高く攻略しやすいので、**まずは漢文を攻略することを優先してください。**

ペース的には、夏には過去問に取り組んで、15分で80%程度の得点率になるようもっていければ、本番で100%取ることも十分可能です。古典分野はまずは漢文の勉強からスタートです。



ポイント!

**古文は文法と単語、漢文は漢字と句法(句形)を夏までにマスターせよ!**

**まずは漢文を制覇して得意科目にし、次に古文を制覇せよ!**

★さらに詳しい情報はメルマガで!

★メルマガの詳細やサンプルを確認したい方はこちらからご覧ください。  
➔ <http://gorogo.com/m/>



### 板野博行

岡山朝日高校、京都大学文学部国文科卒。短くもハードなサラリーマン生活に別れを告げ予備校講師に転身。代々木ゼミナールを経て、97年度より東進ハイスクール、東進衛星予備校講師。実践的で分かりやすいことを最優先した授業は日本中の生徒から高い評価を受けている。

95年に受験研究所アルス工房を設立し、現代文・古文にとどまらずさまざまな教育研究を実施。携帯メルマガの配信数は月間150万件を超えた。

●公式ブログ：<http://kokoita.boy.jp/m/>

板野先生の

センター対策授業が  
自宅で受けられる!  
大学入試教材サイト  
「イエジューク」で  
DVD教材販売中!  
<http://www.iejuku.jp/>



## センター英語 攻略法



### ★まずはじめに…

英語学習をする上で、まず確実に言えることは「**受験英語は誰にでも理解でき、マスターできるもの**」ということでしょう。ただそこには、きちんとした段階を追った学習法がなければならないということと、学習する際に最低限必要となる知識の定着が必要です。

基本的な英文なら読めても、少し複雑な英文になると一気に読めなくなる受験生は少なくないと思います。複雑な英文であろうが、長い英文であろうが、基本的にどんな英文でも同じルールの中で出来ていることを学ぶべきなのです。そのルールの基本となるものが文型や品詞の理解です。そんな基礎からかと思われがちですが、すべての教科に関して言えることは、「**基礎が重要である**」ということです。基礎を固めてしまえば後は、段階を追ってすっきりと理解していくことができるからです。

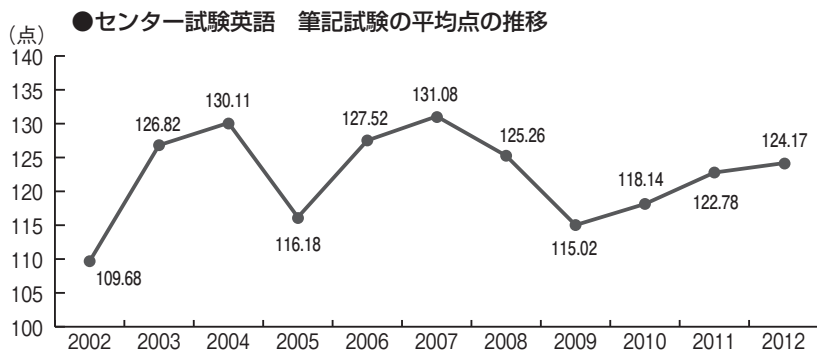
### ★センター試験英語筆記試験の平均点の推移と難易度に関して

センターの英語筆記試験は、200点満点で解答時間は80分



です。解答形式はマークセンス式の4択問題が中心です。4択問題特有の解法などをマスターすればそれほど難易度の高い設問はありません。出題される英文の難易度は教科書レベルですが、センター英語筆記試験の**最大の敵は、「時間」**です。大問数が6題。総設問数は48問。総語彙数がなんと、4000語強。解答時間まで考えると、最低でも分速80～100wordsは必要です。やはり、センター試験は時間との戦いになります。

以下の表はセンター試験英語筆記試験の平均点です。



概ね、得点率60%（120点）程度になるように作られています。**難関大志望者は目標点90%、国公立の合格ラインが70%**であることを考えると、なかなか手強いことが分かります。

次にリスニングをみてみましょう。リスニングテストは50点満点で、個人用のICレコーダーを使って行われます。2012年は以下の表を見れば分かりますが、得点率50%を切っし

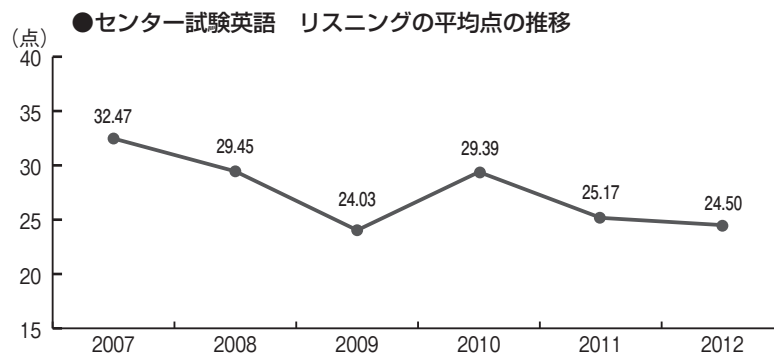
まっています。筆記試験とリスニング試験を合算して英語の得点とする大学が多いので**筆記試験の得点がリスニングで足を引っ張る生徒が多い**ことが分かります。早めのリスニング対策が必要だと言えます。

### ●筆記試験とリスニングテストの合算方法

[ 筆記試験の得点 (200点満点) + リスニングの得点 (50点満点) ] × 0.8 = 合算得点 (200点満点)

(例) (筆記160点 + リスニング25点) × 0.8 = 合算148点

(例) (筆記120点 + リスニング40点) × 0.8 = 合算128点



## ★センター試験の大問構成とその内容

センター英語筆記試験には、基礎的な知識を問う問題から、論理的思考を問う問題まで様々な問題形式が存在します。2012年のセンター試験では、大問数が6つで、設問内容、配点は以





次に、**文法・語法問題集**も1冊やっておくべきでしょう。学校で配布されるものでもいいですので、特に、文法・語法問題が苦手な人はやっておきましょう。

また、センター試験をまだ解いたことがない人は、是非、80分きちんと計ってチャレンジしてみてください。自分の今の位置が確認できるはず。時間との戦いを是非、体感してみてください。

## ★最後に…

大学受験をする生徒の皆さんに言葉を贈りたいと思います。

現役生にとっては、学校の課題は課題でしかなく、自分のやりたい勉強、自分で見つけてやっていく計画性を持った勉強こそが「受験勉強」である！！

課題や予習はさっさと終わらせて、「よし、やっと自分の勉強ができる！」と思えるようになれば志望校合格は夢に終わらない！！

受験勉強とは、**「分からないことを分かるまでやることの継続」**のことで、そのためには、今、**何を分かっているのか、何を克服したいのかを本人自身が自覚することが最重要**なのだと思う！！

漠然と毎日数時間勉強していても、ゴールに近づきはしても届きはしない。ゴールに対して、今何をやるべきかをしっかり考えながら本気で勉強に取り組んで欲しい。

今年1年が皆さんの勝負どころ！本気の人間のパワーはものすごいものである。これまで生きてきた中で、何かに対してこんなにまっしぐらに突き進んだ1年はなかったと受験後に振り返ることの出来る1年になることを切望する！

## ★さらに詳しい情報はメルマガで！

★メルマガの詳細やサンプルを確認したい方はこちらからご覧ください。  
➔ <http://gorogo.com/m/>



### 徳村英樹

2010年「講師・園」英語部門優勝講師。光翔学園高等部英語専属講師。学習塾で英語の教鞭を取って16年。

自塾の上位クラスのセンター試験平均点は180点を超える。二次対策でも、京大・東大志望者まで、万全の授業を行っている。「難しいことを難しく」説明するのではなく、誰にでも理解できるように「難しいことを簡単に」説明して、英語を好きになってもらえるよう生徒たちを導く。

●進学塾 光翔学園：<http://koshogakuen.com>

### 徳村先生の

センター対策授業が  
自宅で受けられる！  
大学入試教材サイト  
「イエジュー」で  
DVD教材販売中！  
<http://www.iejuku.jp/>

# センター数学 攻略法



## ★かつての「共通一次」数学では、満点をとることが当たり前だった

センター試験の前身は1979年より始まった「共通一次試験」です。1984年までは、当時の「数学Ⅰ」のみが試験範囲でした。【ベクトル】【図形と式】は含まれていましたが、【数列】【微積分】は含まれていませんでした。

そうした影響もあってか、当時の受験生（特に旧帝国大学クラスを受験する層）は「満点」を目指し、**実際に満点をとる生徒**が大変多く存在したのです。平均点も他教科に比べて、かなり高かったようです。すなわち、かつての「共通一次」数学では、**満点をとることが当たり前だった**のです。

現在の高校生の保護者の皆様の多くは、恐らくそうした「共通一次」世代だと思われます。そればかりか、高校の先生、塾・予備校の先生の多くも「共通一次」世代である可能性が極めて高いですね。

高校生の皆さんは、お父さん・お母さんから「センターの数学なんて簡単」「満点とれて当然だよ」等と言われたことはありませんか？ 学校や塾の先生からも、同様のことを言われたことはありませんか？ あるいは今、この小冊子をお読み頂いているお父さん・お母さん、センターの数学は「簡単」で「満点

が普通」と思われておられないでしょうか？

## ★現在の「センター試験・数学」は、満点をとることが極めて難しい

大変残念ながら、現在の「センター試験・数学」は、昔の「共通一次・数学」とは**比較にならないくらいに難しくなっています**。従って『「満点」をとるには、それなりの工夫と努力が必要だ』という時代なのです。よって、現在の「センター試験・数学」は、満点をとることが極めて難しいのです。

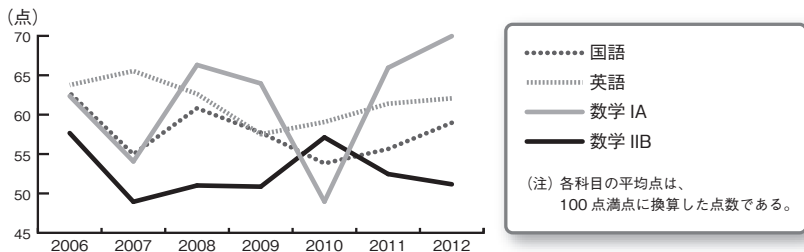
## ★「センター試験・数学」を攻略するには、数学ⅡBを強化することが最重要課題

次ページ、平均点の推移グラフをご覧ください。数学ⅡBの平均点が、他教科に比べて特別に低いことがお分かりでしょうか。他教科が60%前後の平均点であるのに対し、数学ⅡBはかなり低めです。いかに数学ⅡBが全体の「足枷」になっているか、ご納得頂けましたでしょうか。

従いまして、「**センター試験・数学**」を攻略するには、**数学ⅡBを強化することが最重要課題**となってくるわけです。



●センター主要科目平均点推移（100点満点）



## ★ 2010年の「センター試験・数学」は、逆に数学 I Aが超難化

数学 II Bを重視せねばならないことは当然のことなのですが、かといって「数学 I Aは簡単なのか」というと、そうではありません。数学 II Bほど低い平均点ではありませんが、それでも常時60%超というわけではありません。やはり「**センター試験・数学**」は、**IA・IIBともに難しいのです**。

そうしたことを裏付ける「事件」が起こりました。2010年、数学 I Aが非常に難化し、平均点が極端に下がってしまったのです。決して数学 I Aも、甘く考えてはいけないうのだ、と痛感させられる「事件」でした。

## ★しかしそれでも「センター試験・数学」で満点はとれるのだ

ここまで悲観的な内容を述べて参りました。こんな話を聞いてみると、お先は真っ暗じゃないか、そう思われた方々も多いでしょう。

しかし現実に満点をとる生徒も、昔ほどではないのですが、そこそこ存在するのです。特に難関大学（国立医学部・旧七帝大・一橋・東工大、等々）を目指す生徒は、実力をいかんなく発揮し、**満点をとってきます**。

彼らのように、現在の「センター試験・数学」で満点をとるためには、いったいどうすれば良いのでしょうか。

## ★一つ一つの単元について「速く確実に解く」という意識を持つこと

ここで、基本的なことを確認しておきましょう。いったい「センター試験・数学」は、どのような点で「難しい」のでしょうか。

まずなんと言ってもそれは「**時間が足りない**」ということです。1979年に始まった共通一次試験の数学には、問題を解くための「時間的余裕」が、まだありました。

昨今の「センター試験・数学」には、時間的余裕が、まったくありません。抽象的な意味での「問題の難しさ」ではなく、問題そのものが「**複雑化**」しているのです。すなわち条件が幾重にも折り重なっていたり、圧倒的な計算量を要求したりするのです。

受験生は「時間さえあれば…」という焦燥感に苛まされてしまいます。

ということは、対策として「速く確実に解く手法」を身につけることが最善である、ということがわかります。

速く確実に解くには次の2点が重要です。



[1] 計算力を徹底的に鍛え上げる

[2] 公式を完璧に記憶しておく

私の著書には上記2点のトレーニング問題が「付録」として付いています。是非ともしっかり取り組んで下さい。

さて、上記2点以外にも「重要な留意点」があります。次項からは「センター試験・数学」の留意点を、単元別かつ具体的に説明いたします。

### ★ 数学Ⅰ 【数と式】

普段から計算力を高めるための訓練を欠かさないことが重要です。この分野は普段、なかなか専門的な練習ができないので「次数下げ」「有理数・無理数の分離」等々の『意識を持った計算練習』を繰り返す必要があります。

### ★ 数学Ⅰ 【2次関数】

計算さえしっかり出来れば、十分に満点を狙える分野です。だから計算だけで解こうとする、実はそれが「大きな間違い」なのです。計算だけで解こうとすると、時間もかかるしミスも誘発しやすくなります。この分野を攻略するカギは、『図形的意識』なのです。

### ★ 数学Ⅰ・A 【三角比・平面図形】

この分野は融合されて出題されます。2010年の、あの「事件」の主演は、まさにこの問題でした。この分野を速く確実に解くためには「平面幾何の諸公式」に、充分に通じておく必要

があります。トレミーの定理、方べきの定理、パップスの中線定理、メネラウスの定理、チェバの定理…等々です。

### ★ 数学Ⅰ 【場合の数・確率】

確率を苦手としている受験生は非常に多いようですが、ハッキリ言って「食わず嫌い」であることが多いようです。図示する、特に「樹形図をつくる」という感覚、これをいつも意識すれば、確率が分かるようになって来るのです。

### ★ 数学Ⅱ 【三角関数・指数対数】

この分野の問題はそれほど複雑ではありませんでしたが、2012年に超難化しました。その際に要求された実力は「公式の丸暗記」だったのです。公式暗記がいかに重要か、思い知らされた問題でした。

### ★ 数学Ⅱ 【図形と式・微分・積分】

この分野こそ、数学ⅡBの『諸悪の根源』とも言うべき分野です。複雑にどんどん展開してゆく問題、圧倒的な計算量……誰もが音をあげてしまうような、パワフルな分野なのです。

しかし簡単に解答を導き出す「技」の数々も多く存在します。詳しくは私の著書に入っています。

### ★ 数学B 【数列】

この分野は「具体的な数値を代入して考える」というコツを身につけ、それを実践することで速く確実な実力となってゆきます。

ただし、やはり複雑な問題展開と圧倒的な計算量で苦しめられることは間違いありません。

そうしたとき、プラスアルファの「技」も知っておくと良いでしょう。

### ★ 数学B 【ベクトル】

近年はもっぱら「空間図形」ばかりが出題されるようになりました。受験生の苦手な概念に着目した、見事な出題方針だと思います。

そこで受験生としては、空間図形の問題に慣れ親しみ、またいくつかの「技」を身につけてゆきましょう。それが最も「速く確実に解く方法」になるはずですよ。

とりあえず、春から夏にかけて、以上の留意点を守って学習を続けられれば「センター試験・数学」で満点をとる可能性が、**ガンとアップ**するでしょう。

皆さんの努力に期待します！

### ★さらに詳しい情報はメルマガで！

★メルマガの詳細やサンプルを確認したい方はこちらからご覧ください。

➔ <http://gorogo.com/m/>



#### 中村一郎

2010年「講師・国」数学部門優勝講師。1985年、一橋大学に入学してすぐに大学受験生を指導、そのキャリアは25年以上である。1997年に「一橋進学塾」創設以来、「複眼 de 数学」「スピード小論文」「松竹梅の現代文」「Short English」等々、多教科にわたる「超一流の職人技」を駆使して指導。2002年からは11年連続で国立医学部・東大・京大・一橋・早稲田・慶応に合格者を輩出し続ける。「一橋進学塾」はインターネット指導であり、受講生は日本全国に拡大している。

●一橋進学塾：<http://www.184s.net/>

中村先生の  
センター対策授業が  
自宅で受けられる！  
大学入試教材サイト  
「イエジユク」で  
DVD教材販売中！  
<http://www.iejuku.jp/>

# アルス 工場の **合格!** ジェットメール

## 国語

### ■ゴロゴメルマガ第3回

括弧の意味を現代語訳せよ。【明治大学・改】

- 長き思ひの〔夜もすがら〕  
 (1) 夜も明瞭に聞こえるほどに  
 (2) 夜とも昼ともなしに  
 (3) 夜をずっと通して  
 (4) 夜になったと思うまもなく

### ★センター対策メルマガ

センターメルマガでは、漢字・語句・古文・漢文など、センター国語に関するいろんな内容が盛りだくさん！このメルマガを購読するだけで、とってもお得です。

すでに何万人と受験生を教え、その受験結果を見続けてくると、かなりの確率で合否の結果を言い当てる事ができるのです。ではその場合の『不合格のポイント』とは何かを考えてみました。  
 1. 自分にあった勉強法が確立できていない人。  
 2. 目標大学の設定を間違えている人。

### ★ゴロゴメルマガ

実際の大学入試で出題された問題を使った小テスト形式でのメルマガです。

参考書『古文単語ゴロ565』&『文法ゴロゴ』に準拠しているので、古文学習の定着度チェックに最適です！

### ●第42回センター小説語句

問1「ご多分にもれず」の意味を選べ。

- ① たくさんではなく。
- ② 想像ではなく。
- ③ 例外ではなく。
- ④ 確かではなく。

### ★板野の言いたい放題

「言いたい放題」は板野先生の今の生の声を届けるメルマガです。受験情報や、過去の教え子たちの成功例、入試ミニ講義、受験生への励ましの言葉などなど、メルマガとして皆さんのもとへお送りします。

## 英語・数学

みなさんこんにちは。徳村です。  
今回は仮定法です。

### ■問1■

If she ( ) late, give her this message.

- (1) were coming
- (2) would come
- (3) should come
- (4) shall come

### ★数学メルマガ

講師 - 園【数学部門】の優勝講師、中村一郎先生による入試数学メルマガです。

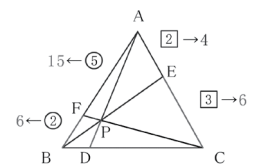
Flashを使った動きのあるメルマガは参考書よりもわかりやすいとの声も！

### ★英語メルマガ

講師 - 園【英語部門】の優勝講師、徳村英樹先生による入試英語メルマガです。

とてもわかりやすいと評判のメルマガを読んで、英語の成績アップを目指しましょう！

まずAからの3本足(AB,AD,AC)の先端部(FB,PD,EC)に注目して、FBの「2」とECの「3」を、両方とも最小公倍数の「6」にそろえます。そのとき、必然的にAFは「15」になり、AEは「4」になりますよね！



## 保護者向け ※ 2012年度春スタート

### ★保護者向けメルマガ

保護者の皆様が、どのようにお子様の受験をサポートしていくべきか、予備校講師：板野博行が今までの経験を元に、保護者の皆様に役立つ情報やアドバイスをお届けしていきます。

受験生本人が自発的に、そしてまじめに積極的に勉強することが、合格するためには最も大切なことですが、保護者の方が情報を収集し、客観的にお子様を見て指南、サポートしてあげることが、志望校合格への近道になることは言うまでもありません。

## 先輩もみんなとって合格！ジェットメール利用者の声

利用者  
5万人以上！



毎日届くので、勉強のペースメーカーになりました。

メルマガが毎日のように朝早くに届くので、通学電車の中での単語チェックやいろんな勉強などができてとっても良かったです。例えば単語でわからないのが多いと感じたときは、もう一度ゴロゴロの単語集を復習するようにしてました。

勉強で力がつくだけじゃなく、その確認にもなるのでとっても助かりました。



受験生にはわからない情報や、やる気の出る言葉で助けられました。

私は板野先生の「言いたい放題」に助けられました。

周りに東京の私大志望の受験生がいなかったもので、どう勉強したらいいかわからなかったんです。田舎なので大きな予備校もなく、実は成績も悪くて(笑) 正直無理だと思っていました。

でも板野先生からのアドバイスや励ましのことは、過去の受験生たちの成功例を読むことでとてもやる気が出たんです。



「合格ジェット」

ついに月間150万配信  
突破!



**無料**でお届け

アルス  
工房の **合格!** ジェットメール

## 「合格！ジェットメール」ってどんなメルマガ？

### ① 勉強に役立つ！

『合格！ジェットメール』は、広告が主目的のメルマガとは違います。**皆さんの学力をより一層パワーアップ**させるための**学習コンテンツ**なのです！

### ② 種類もたくさん！いっぱい届く！！

『合格！ジェットメール』では、**国語**だけでなく**英語**と**数学**のメルマガも配信中。  
小テスト形式で試験対策ができる他、**受験情報**や**勉強法**のアドバイスなど、内容も盛りだくさん！

### ③ 今年度から保護者の方向けメルマガもスタート！

『合格！ジェットメール』では、受験生のみならず、受験生をもつ**お父さん**、**お母さん**もサポート。最新の**受験情報**から**心構え**をアドバイス。親子で一緒に大学受験を乗り切りましょう！

★メルマガの詳細やサンプルを  
確認したい方はこちらからご覧ください。

➔ <http://gorogo.com/m/>

